



おのころ島神社社務所
〒656-0423 兵庫県南あわじ市榎列下幡多415
TEL&FAX 0799-42-5320
<http://www.freedom.ne.jp/onokoro>



神戸方面より	車 (70分)	明石海峡大橋 → 高速道路 50分 → 西淡三原I.C.下車・左折 → 南あわじ市 → 志知交差点左折 → 県道うしおライン → 西川交差点左折 → 当神社
	高速バス ①(79分) ②(61分)	①三ノ宮バスターミナル → 福良行き 69分 → 榎列下車 → 徒歩 10分 → 当神社 ②高速舞子 → 福良行き 51分 → 榎列下車 → 徒歩 10分 → 当神社
徳島方面より	車 (35分)	鳴門海峡大橋 → 高速道路 15分 → 西淡三原I.C.下車・左折 → 南あわじ市 → 志知交差点左折 → 県道うしおライン → 西川交差点左折 → 当神社
	高速バス (34分)	福良 → 舞子行き 24分 → 榎列下車 → 徒歩 10分 → 当神社

※淡路交通株式会社本社(代) 兵庫県洲本市栄町1丁目2-9 TEL.0799-22-3121



おのころじま
自凝島神社境内正面



天の浮橋分社
と五十鈴川



セキレイ石▶

セキレイ:日本書紀に、「にはくなふり」の可憐な仕草により夫婦の道を開かれたとあります。この小鳥は、夫婦円満の御神鳥として崇められています。



歌碑 (平成五年五月)

おのころの社に詣で
日本の本の真の民となれ
いに思ひに
鈴木哲也作



産土の我が親神よ

うぶすな



◆御神木

等が次々と産まれた。

- ① 淡道島(淡路島)
- ② 隠岐島(隠岐島)
- ③ 伊伎島(壹岐島)
- ④ 佐度島(佐渡島)
- ⑤ 吉備児島(児島半島)
- ⑥ 大島(瀬戸内海大島)
- ⑦ 知訶島(五島列島)
- ⑧ 伊予の二名島(四国)
- ⑨ 築紫島(九州)
- ⑩ 津島(対島)
- ⑪ 大倭豊秋津島(本州)
- ⑫ 小豆島(小豆島)
- ⑬ 女島(姫島)
- ⑭ 両児島(男女群島ならん)

とこしへに國の鎮めとおわすこの神

おのころ島神社

おのころ島神社

○当神社は、古代の御原入江の中にあって、伊弉諾・伊弉冉命の国生みの聖地と伝えられる丘にあり古くから、おのころ島と親しまれ、崇敬されてきた。古事記・日本書紀によれば、神代の昔、国土創世の時に二神は天の浮橋にお立ちになり、天の沼矛を持って海原をかき回すに、その矛より滴る潮が、おのずと凝り固まって島となる。これが自凝島である。

○二神はその島に降つて、天之御柱(アメノミハシラ)を立て八尋殿を造り、男神は左から女神は右から御柱をめぐつて、女神は『あなたにやしきをとこ』(あなたにやしきああ美しきかな、ゑは嘆息の助詞)、男神は『あなたにやしきをとめ』とのたまひ、国産みをされたが、はじめ女神の方が男神を誘つたので成功しなかつた。わが国の控え目な女性觀が物語られている。

○二神はそこで天神の命を請い、太占(フトマニ)に従つて、今度は男神が女神を誘い、ふたたび御柱をめぐつて国産みに成功することが出来た。そして、① 淡道島(淡路島)

② 隠岐島(隠岐島)

③ 伊伎島(壹岐島)

④ 佐度島(佐渡島)

⑤ 吉備児島(児島半島)

⑥ 大島(瀬戸内海大島)

⑦ 知訶島(五島列島)

⑧ 伊予の二名島(四国)

⑨ 築紫島(九州)

⑩ 津島(対島)

⑪ 大倭豊秋津島(本州)

⑫ 小豆島(小豆島)

⑬ 女島(姫島)

⑭ 両児島(男女群島ならん)

▲安産のお砂所



葦原の国

葦原の国



▲天の浮橋



▲自凝島神社正殿

日御祭日 春 大 祭 五月三日
夏 祭 七月八日
八百萬神社 九月一日

日攝社 八百萬神社

日御神德 健康長寿・良縁堅固
夫婦和合・安産の塩砂

日合祀

菊理媛命(キクリヒメノミコト)
伊弉諾命(イザナギノミコト)

伊弉冉命(イザナミノミコト)

日御祭神

伊弉諾命(イザナギノミコト)

伊弉冉命(イザナミノミコト)



八百萬神社